

AOS データ、ファインデックスと資本業務提携の契約を締結 AOS データのクラウドサービスとファインデックスの統合ソリューションを連携させ 地域連携や BCP、医療データのバックアップを支援

データバックアップ、データ復旧、データ移行、データ消去などデータ管理製品及びサービスを開発・販売する AOS データ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 春山 洋、以下 AOS データ)は、株式会社ファインデックス(東証一部:3649 本社:東京 代表取締役:相原輝夫、以下ファインデックス)と、医療ビジネス市場において緊密に業務上の提携を行うことで合意し、同社と資本業務提携契約を締結しました。今回の契約締結で第三者割当による 2 億円の資金調達も実現しました。

AOS データは全国の医療機関において高いシェアを誇る医療ソリューションを提供するファインデックスとの提携により、クラウドサービスの需要が急速に高まる医療分野、またオフィス事業において、日本国内の AWS サーバを利用した安全かつハイレベルなソリューションを提供いたします。また今後は、医療機関における本格的なクラウド化を先導し、国の目指す医療データの集積・分析にも寄与して参ります。

■安全、安価に医療情報のデータ化へ

医療業界では、2010年2月に厚生労働省が「診療録等の保存を行う場所について」(いわゆる「外部保存通知」)を一部改定し、医療情報を医療機関以外の場所へ外部保存することが認められました。翌2011年3月に東日本大震災が起こり被災地で紙カルテが失われたことから、紙カルテをデータ化し安全に保存することも含めた業務継続計画(BCP)^(注1)に大きな関心が寄せられるようになりました。

2017年3月には、災害拠点病院に業務継続計画(BCP)の策定が義務付けられ、今後その範囲は広まっていくと考えられます。このように、様々な規模の医療機関が安全かつ安価に診療録をバックアップする手段としてクラウドへの注目は高まっています。

(注1:災害や事故などが発生した場合に、企業や行政組織が基幹事業を継続したり、早期に事業を再開するために策定する行動計画。)

また、地域連携においても、在院日数の削減が進み地域包括ケアの需要が高まる中、医療・介護間での密な情報共有は不可欠であり、IT 環境の異なる関係者をつなぐ手段としてクラウドサービスに注目が集まっています。国策においても医療データの集積を目的としたシステムを構築し、医療費削減や創薬、新たな医療技術の開発につなげていくなど、クラウドサービスの普及はもはや医療機関だけでなく国全体の流れとして進んでいます。

■AOS データが提供するクラウドサービスとは

現在、日本国内のクラウドサービス市場は 1.4 兆円、2021 年には 3.5 兆円を超えるとみられています。その中で、低コストに利用できるパブリッククラウドにおいて圧倒的シェアを持つアマゾンウェブサービス(AWS)は、世界 190 か国以上で数百万を超えるユーザーを持ち、日本国内においても金融機関や政府・教育機関など 10 万社以上の法人ユーザーを持っています。その柔軟・安全・拡張性に優れた AWS で AOS データはクラウドサービスを展開しています。

AOS データが提供する「AOSBOX」は全米トップテンレビューズの法人クラウドバックアップサービス部門で 5 年連続 No.1^(注 2)を獲得しているクラウドバックアップサービスです。軍事レベルの暗号アルゴリズム (AES-256) で強固なセキュリティを構築すると共に、データの利用頻度に応じてストレージを使い分け低コスト化を実現しています。今後はデータのバックアップだけでなく、データの活用に着目し AI 機能を搭載した製品「AOSBOX AI プラス」により、クラウドにバックアップされた膨大な医療データをディープラーニングの技術などを利用して、ビッグデータの活用を実現してまいります。

(注 2:AOSBOX は海外では Zoolz の名称で提供しております)

【株式会社ファインデックスについて】

名 称:株式会社ファインデックス

代表者:相原 輝夫

設 立:昭和 60 年 1 月 26 日

所在地:東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F

資本金:2 億 4,932 万円

URL: <http://findex.co.jp>

ファインデックスは、医療システムのスペシャリストとして常に革新的なソリューションを創り出し、診療の効率化やデータ活用による研究や病院経営を支援してきました。ファインデックスの医療ソリューションは、全国の大学病院から診療所まで幅広い医療機関で利用されており、国立大学病院の 80%以上、大規模病院の 50%以上という高いシェアを獲得しています。医療以外の分野においても文書管理を中心とした業務効率化ソリューションを展開しており、AI を利用したデータ活用ビジネスにも取り組んでいます。

【AOS データ株式会社について】

名 称:AOS データ株式会社

代表者:春山 洋

設 立:2015 年 4 月 ※AOS テクノロジーズ株式会社から分社化

所在地:東京都港区虎ノ門 5-13-1 虎ノ門 40MT ビル 4F

資本金:9,000 万円

URL: <http://www.aosdata.co.jp/>

1995 年創業のデータ復旧の老舗 AOS テクノロジーズの 100%子会社として設立。パソコンとスマートフォンのメンテナンスにおいて、購入から廃棄までライフサイクルに合わせた、様々なサービスと製品を提供しています。BCN(大手家電量販店の POS データを集計した実売データ)のシステムメンテナンスソフト部門では、9 年連続 1 位の信頼と実績を得ています。今後一層、データバックアップ、データ移行、データ復旧、データ抹消及びセキュリティ製品などのデータ管理技術で知的財産を守り、社会に貢献して参ります。